

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700299 2007-2787 2007/07/21 (事故発生地) 山口県	エアコン 松下電器産業株式会社 CS-BA28A	焦げた臭いがあるので確認すると、エアコン室内機が燃えていた。エアコン室内機のパワーリレー部位から発火していることが判明した。	事故原因は、当該製品のアース線が未設置であったことと、製造上のロウ付け不良により、冷媒ガス漏れが生じたこと、使用者が故障状態のまま事故品を使い続けた複合的な要因により、安全装置が破損して過電流が流れ、パワーリレーが異常発熱して焼損したものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/08/03)
A200700432 2007-3487 2007/07/06 (事故発生地) 秋田県	電子レンジ 燦坤日本電器株式会社 HR-1725	当該機器を使用中、本体内部から発火したため消火した。	事故原因は、機器内部の雑音防止用コンデンサ一の部品不良による内部短絡から、発煙・発火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/09/14)
A200700566 2007-4236 2007/10/13 (事故発生地) 大阪府	電子レンジ 大宇電子ジャパン株式会社 DMO-H76S	当該製品を使用中に上部オープンヒーターの配線コネクタの差込部位と配線の一部が焼損した。	事故原因は、ヒーター端子とコネクタ端子の差込接続が外れ、ヒーター端子の一部に溶融痕が認められたことから、製造工程においてコネクタの差込作業が不完全であったため、使用中の振動・衝撃などの繰返しで差込が緩み、接触不良によるアーク放電が発生して、コネクタ及び配線類が焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/31)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200700777 2007-5285 2007/12/20 (事故発生地) 東京都	電気温風機（セラミックファンヒーター） シャープ株式会社 HX-120GX-K	当該製品を運転したところ異臭が発生したので、スイッチを切り電源プラグを抜いた。当該製品の内部を確認すると、運転スイッチ端子部が焦っていた。 (火災)	調査の結果、当該製品の運転切替スイッチ接続端子部でリード線が外れており、接続端子部の基材に焦げが認められた。事故原因は、運転切替スイッチのリード線のはんだ不良により、接触抵抗が増大し、異常発熱したことで基材が過熱されて焦げたものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/28)
A200700874 2007-5866 2008/01/18 (事故発生地) 東京都	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RA257EX	エアコンを運転中に異音がして確認すると、当該製品から発煙していた。 (火災)	事故原因は、当該製品の部品であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差によりはんだ接続部に繰返し応力がかかり、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	製造事業者であるダイキン工業株式会社では、平成16年10月19日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、折り込みチラシやダイレクトメールの配布の実施により、無償点検・修理を呼びかけるとともに、他の製品のサービス訪問時等においても対象製品を探している。	(受付:2008/01/24)
A200700907 2007-6020 2008/01/04 (事故発生地) 大阪府	電気マット 株式会社千住 ECK45M	椅子に当該製品を置き、その上に座布団を敷いて使用していたところ、焦げるような臭いがしたため、確認すると、椅子と座布団が焦っていた。 (火災)	事故原因は、ヒーター線固定用の接着剤の塗布が薄かったため、繰り返し使用によりヒーター線が外れて重なり合い、異常発熱したのと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/01)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700989 2007-6492 2008/02/07 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ ユアサプライムス株式会社 YA-900FCR	当該製品を使用中、発煙し、内部に火が見えたため、消火した。	事故原因は、当該製品の製造時における内部配線端子の圧着不良により接触不良が生じて、発熱・発火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/15)
A200701036 2007-6559 2008/02/10 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（カーボンヒーター） 株式会社山善 MC-900	当該製品を使用中に電源コードより出火する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の電源プラグ内部の栓刃と電源コードのカシメ部で製造上の不具合から接触不良が生じ、過熱、出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/22)
A200701051 2007-6757 2008/02/16 (事故発生地) 神奈川県	電気カーペット 松下電器産業株式会社 DC-2509	当該製品を使用中、コントローラー部から発煙した。	事故原因は制御基板上の面切替スイッチのはんだ付け部が焼失しており、はんだクラックが発生して、焼損に至ったものと考えられたが、はんだクラックが生じた原因は特定は出来なかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/28)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701062 2007-6760 2008/02/15 (事故発生地) 東京都	定圧ポンプ 株式会社芝浦製作所(現 日本電産シバウラ(株)) MPW-224CU(株式会社東 芝ブランド)	ポンプ室から発煙しているのを発見し、確認すると、ポンプから出火していたため、消火した。	事故原因は、当該製品のフランジと圧カスイッチのダイヤフラム間に異物が入り込み、スイッチON/OFFの繰り返しによって、ダイヤフラムに穴が空き、そこから漏水し、スイッチオフ時に端子間でトラッキングが発生したため端子部付近から出火したものと推定される。しかし、異物等が確認されなかったことからダイヤフラムに穴が空いた原因の特定にはいたらなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/29)
A200701080 2007-6869 2008/02/24 (事故発生地) 福岡県	電気洗濯機 日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション株式会社(現日立アプライアンス(株)) NW-8PAM	洗濯中、異臭に気づき確認すると当該製品から火が出ているのを発見した。	事故原因は、コントロール基板のコンデンサー付近の焼損が著しいことから、コンデンサーから発火に至った可能性が高いと考えられたが、焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/05)
A200701087 2007-6914 2008/02/26 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ 株式会社ミュージーコーポレーション CBH-D900(株式会社山善ブランド)	当該製品から発煙した火災が発生した。	事故原因は、当該製品の電源電線に、販売製品には使用されていない熱収縮チューブが取り付けられたために首振り機構が制限され、内部配線に過度な応力が加わったため、配線が断線し、発熱・発火に至ったものと考えられた。	当該製品の型式は、平成16年2月12日からリコールを実施済。	(受付:2008/03/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701095 2007-6917 2007/10/15 (事故発生地) 埼玉県	テレビ（ブラウン管型） パナソニック四国エレクトロニクス株式会社 TH14-N37R	視聴中に当該製品内部より発煙した。機器内部の高圧トランスの不具合によるものと思われる。 (火災)	事故原因は、フライバックトランス内部の絶縁用エポキシ樹脂の成型工程において気泡が生じたため、長期間の使用（約23年）により、絶縁性が劣下して巻線間にレイヤショートが生じ、発煙したものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/07)
A200701098 2007-6918 2008/02/29 (事故発生地) 埼玉県	電子レンジ（オープン機能付） 松下電器産業株式会社 NE-AT66	当該製品を使用中に発煙・発火した。 (火災)	当該製品を使用中に発煙・発火した。事故原因はインバータ基板に取り付けられている高圧トランスの一次側端子のはんだ不良により、スパークが発生し、埃等に引火して、発火に至ったものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、当該機種は、別事象によって発煙・発火をするおそれがあるため、平成19年5月31日に社告を行い、回収を実施している。	(受付:2008/03/07)
A200701161 2007-7269 2008/03/16 (事故発生地) 東京都	照明器具 松下電工株式会社 HHA4061E	ランプが点かなくなったため、ランプ交換を行いスイッチを入れたところ、当該器具から火花が出て発煙した。 (火災)	ランプが点かなくなったため、ランプ交換を行いスイッチを入れたところ、当該器具から火花が出て発煙した。事故原因は、当該製品のコンデンサーの不良により、当該部品が異常発熱し、発煙が生じたものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/25)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800011 2008-0099 2008/03/00 (事故発生地) 神奈川県	電気敷布 日本電熱株式会社 CS-212 (株式会社東芝ブランド)	当該製品を使用中、コントローラーの根元のコード部から発煙、発火したため、消火した。	事故原因は、長期間使用(約25年)により、コントローラーの根元のコード部に繰り返し屈曲によるストレスが加わり、素線が徐々に断線し、短絡して出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/02)
A200800077 2008-0533 2008/04/10 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ(オイルヒーター) 日本ゼネラル・アプライアンス株式会社 ZR1208T	当該製品を使用中に異臭がしたため確認すると、本体から発煙していた。	事故原因は、当該製品の電源切替スイッチ接点部で接触不良となり、異常発熱してスイッチ部の樹脂が焼損し、発煙したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/21)
A200800161 2008-0761 2008/04/13 (事故発生地) 福岡県	照明器具 日立ライティング株式会社 RC11646E	家人が帰宅すると、当該製品から発煙していた。当該製品が落下してカーペットと畳の一部を焼損した。	調査の結果、事故の状況としては当該製品の焼損が確認されたが、当該製品の焼損が著しく、また、部品の一部やインバータ回路基板など回収されていないものがあることから、原因を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/15)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200800189 2008-0862 2008/01/18 (事故発生地) 埼玉県	電気冷蔵庫 東芝ホームアプライアンス株式会社 GR-R31VD	当該製品の扉スイッチが焦げ、ボタンを操作した際に火花が出た。 (火 災)	事故原因は、扉スイッチに庫内から漏れた飲料水などの水溶性の異物が付着し、扉を閉めた際にスイッチ内部に浸入し、長期間の使用(約19年)も影響して、スイッチ(庫内灯)接点付近の炭化が進行し、トラッキング現象によって焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/23)
A200800232 2008-0995 2008/04/03 (事故発生地) 兵庫県	電気こたつ 松下電器産業株式会社 丸山型電気こたつA型	火災が発生し、出火元と思われる部屋に当該製品があった。 (火 災)	事故原因は、長期間の使用(50年以上)により、当該製品の電源コードにストレスが加わり、断線もしくは被覆が絶縁劣化し、発熱して出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/04)
A200800242 2008-1022 2008/05/22 (事故発生地) 栃木県	クーラーボックス(電気式) コールマンジャパン株式会社 170A6312(推定)	当該製品付近が出火元と思われる火災が発生し、1名が軽傷を負った。 (火 災)	調査の結果、 ○当該製品から出火し火災に至ったと推定されるが、焼損が著しかった。 ●上記の状況から、製品起因か否かも含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/06)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800291 2008-1203 2008/06/07 (事故発生地) 埼玉県	電気がま 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） SR-E10A	当該製品を使用中にブレーカーが落ちたため確認すると、当該製品の後側が焼損し、周辺の天井及び照明器具が煤けていた。	調査の結果、 ○当該製品はインバーター基板部の焼損が著しいが、発火源と断定できる証拠は発見できなかった。 ○残存している部品等に発火の痕跡は認められなかった。 ●上記の状況から外部からの延焼により焼損した可能性もあるが、焼損が著しく、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/17)
A200800323 2008-1278 2008/06/14 (事故発生地) 千葉県	電気洗濯乾燥機 LG Electronics Japan株式会社 WD-J63B（株式会社良品計画ブランド）	当該製品を運転中に本体内部の基板から発煙した。	事故原因は、当該製品の基板上的リレー（乾燥用ヒーター回路）のリード端子のはんだ不足により、発熱が生じ、発火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/25)
A200800338 2008-1341 2008/06/19 (事故発生地) 千葉県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 MP45AV	当該製品及びその周辺が焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の圧縮機の電源平滑用コンデンサーのタブ端子リベット部分が、焼損、溶融していることから、当該部分から出火した可能性が考えられるが、出火に至った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800477 2008-1956 2008/08/03 (事故発生地) 大阪府	エアコン（室外機） 三菱重工業株式会社 SRC229GV	当該製品周辺が焼損する火災が発生した。	調査の結果、 ○事故当時、当該製品は使用されていなかった。 ○当該製品は焼損が著しかった。 ○残存していた部品、内部配線に発火の痕跡は認められなかった。 ○基板の一部が焼失等により確認できなかった。 ○メインヒューズが切れておらず、事故発生時、通電されていなかった可能性も考えられた。 ●当該製品の残存していた部品等に発火の痕跡は認められず、事故発生時、通電されていない可能性もあることから、当該製品からの出火ではないことも考えられるが、焼損が著しいため、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/08)
A200800524 2008-2103 2008/08/02 (事故発生地) 沖縄県	ウォーターサーバー 有限会社リッツ・インター ナショナル WF-310	当該製品が焼損する火災が発生した。	事故現場の状況から、当該製品からの出火と判断されるものの、焼損が著しく、焼失によって確認できない部品類も多いことから、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/20)
A200800530 2008-2131 2008/08/14 (事故発生地) 大阪府	エアコン ダイキン工業株式会社 FT18GSF	当該製品を使用したまま就寝し、しばらくすると異臭がしたので確認すると、当該製品が焼損する火災が発生しており、避難する際に軽傷を負った。	当該製品は、長期間使用（約33年）されたもので、事故の発生状況から当該製品から出火したものと考えられるが、焼損が著しく、殆どが焼失していることから、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800608 2008-2639 2008/08/12 (事故発生地) 沖縄県	扇風機 松下エコシステムズ株式会社（現 パナソニックエコシステムズ株式会社） F-L401D	天井に設置された当該製品付近から出火する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品の残存する電気部品、配線類には溶融痕等の発火に至る痕跡は認められなかったが、設置状況から外火の可能性は考え難しく、回収されなかった部品があることから、当該製品からの出火であると考えられるが、原因を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/09/12)
A200800610 2008-2640 2008/08/20 (事故発生地) 東京都	照明器具 松下電工株式会社（現 パナソニック電工株式会社） NF21756	ランプ交換時に当該製品（平成12年10月製）のソケットの一部が焦げていることを確認した。 (火災)	事故原因は、当該製品のランプとの接続方式がランプピンの先端と接触する方式であったため、ランプの製造上のバラツキによって生じる接続端子先端の導入線の突出を通じて電流が流れ、酸化による接触抵抗が増大して異常発熱し、ソケットが焦げたものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。平成13年1月以降より、ランプピンの両側を挟む方式に変更している。	(受付:2008/09/12)
A200800611 2008-2624 2008/09/05 (事故発生地) 北海道	テレビ（ブラウン管型） 株式会社富士通ゼネラル 29V-M5	当該製品の左後ろから出火する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、長期間使用（約20年）により、当該製品の電源基板上の部品（高圧安定化トランス）から出火したと考えられるが、出火源と考えられる当該部品の一部が焼失しており、原因の特定には至らなかった。なお、事故発生前から画面の水平サイズが伸びた状態となっていた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、富士通ゼネラルでは、平成20年6月より長期使用したテレビは、部品の劣化で発煙・発火のおそれがあるため、映像や音が出ない。画像が欠ける等の症状がある場合は、使用を中止するよう注意喚起している。	(受付:2008/09/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200800616 2008-2758 2008/09/05 (事故発生地) 埼玉県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RA227EX	店舗で使用していた当該製品から発煙する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品の電気部品（コンデンサ一及びパワートランジスタ）の内部が焼損していることや基板の焼損が著しいことから、これらから出火したことが考えられるが、焼損が著しく、原因を特定することができなかった。なお、当該製品は、事故発生前にブレーカが作動していたが、再投入して使用されたことも事故発生に影響しているものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/09/16)
A200800622 2008-2787 2008/09/09 (事故発生地) 広島県	電気冷蔵庫 東芝家電製造株式会社（現東芝ホームアプライアンス株式会社） GR-A12T	当該製品から発煙しているのに気付き、扉を開けたところ庫内から煙が出てきた。 (火災)	事故原因は、庫内の温度調整等の操作ボックス内にある2本のリード線が交差する部分で、リード線が断線し熔融痕が見られたことから、当該部分でリード線がショートし発火に至ったものと考えられたが、ショートした原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/09/18)
A200800647 2008-2866 2008/09/17 (事故発生地) 福岡県	扇風機 株式会社ドウシヤ FMD-180	当該製品を運転したまま就寝したところ、異臭がし、モーター付近から火が見えた。首振り動作の繰り返しによりモーターリード線が断線し、スパークが発生した可能性がある。 (火災)	事故原因は、当該製品のモーターからのリード線が外部に露出している部分で断線しており、長期間の使用（約16年）によって、繰り返し屈曲を受けたために断線し、スパークが発生し、周辺の樹脂部等に着火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、株式会社ドウシヤでは、平成19年10月より長期間使用した扇風機は、電気部品の経年劣化によって発煙・発火のおそれがあるため、異常な症状がある場合は、使用を中止するよう呼びかけている。	(受付:2008/09/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800665 2008-3001 2008/09/23 (事故発生地) 東京都	エアコン 三菱電機株式会社 MSHE-2524S	運転中の当該製品から出火していることに気づき、消火した。その際、家人1名が煙を吸って気分が悪くなった。	事故の原因は、長期使用(約24年)の経年劣化によって、電源基板下部の端子板裏面に取り付けられている過電流リレー(過電流時に通電を止める安全装置)の接点が接触不良となり、異常発熱し、出火に至ったものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、三菱電機株式会社では、長期間使用したエアコンは、使用環境等の影響によって部品等が劣化し、発煙・発火のおそれがあるため、焦げ臭いにおいがしたり、ブレーカが頻繁に落ちるなどの症状がある場合は、使用を中止するよう注意喚起している。	(受付:2008/10/03)
A200800708 2008-3120 2008/10/04 (事故発生地) 長野県	電子レンジ 船井電機株式会社 M057-6A	当該製品を使用中に発煙した。	事故原因は、当該製品内部にある高圧トランスの巻線において、製造時の不具合により絶縁被覆(エナメルコーティング)にピンホール等が生じ、長期間使用(約13年)によって、絶縁劣化によるレイヤショートが生じて発煙したのと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/14)
A200800709 2008-3121 2008/10/05 (事故発生地) 山口県	テレビ(薄型) ソニーイーエムシーエス株式会社 KDL-32S2500	当該製品を視聴中に後方から発煙し、炎が見えたため、消火した。	調査の結果、当該製品の電源基板にあるフィルムコンデンサーに内部から発熱した痕跡が認められ、フィルムコンデンサー周辺の部品が焼損しており、基板に熱変色が見られた。事故原因は、電源基板にあるフィルムコンデンサーが単品の不具合により絶縁不良を起こし内部でショートしたことにより発熱し、焼損したのと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800712 2008-3122 2008/09/23 (事故発生地) 群馬県	テレビ（ブラウン管型） LG ELECTRONICS JAPAN株式会社 CR-20M1	当該製品を視聴中に本体上部から火が出た。	事故原因は、長期間使用（約12年）により、当該製品内部のブラウン管に接続されている高電圧を放電する部品（アノードキャップ）が絶縁劣化し、更に滞積した埃や湿気等の影響により異常放電が生じて、発火し、当該製品上面の外郭樹脂の一部が焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/15)
A200800738 2008-3259 2008/09/27 (事故発生地) 香川県	水槽用ヒーター バラシマ工業株式会社（ジェックス株式会社ブランド） コンパ ^o 外スリムオートヒーター-300（ジェックス株式会社ブランド）	当該製品付近から出火する火災が発生した。	調査の結果、 ○当該製品を含め他の水槽用器具（エアポンプ等）の焼損も著しかった。 ○当該製品のコントローラーの基板の一部が欠落していたが、焼損が著しく出火元であるかは特定できなかった。 ●上記の状況から当該製品付近からの出火の可能性も考えられるが、水槽上部に設置されていた他の水槽用の機器類も焼損が著しく、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/24)
A200800745 2008-3254 2008/10/13 (事故発生地) 山口県	ノートパソコン 富士通株式会社 FMV-BIBLO NF/A75	電源を入れて15分くらい経過した後、異臭と発煙がし、液晶ディスプレイ上部に搭載しているWebカメラ周辺のカバーが溶け、穴が開いた。	調査の結果、当該製品のWebカメラモジュール基板部の焼損が著しいことから、基板部に短絡電流が流れたため異常発熱が生じ、周囲の樹脂を溶融させたものと考えられるが、基板部に短絡電流が流れた原因は、基板部の製造時に何らかの不具合があったものと考えられるものの、原因を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、富士通株式会社では、平成20年10月28日よりホームページで事故発生の事実を掲載し、詳細な事故原因は継続して調査中であるが、使用者に対して異常発熱や異臭が発生した場合は、使用を中止し、事業者あて連絡するよう注意喚起している。	(受付:2008/10/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800810 2008-3526 2008/11/06 (事故発生地) 広島県	エアコン ダイキン工業株式会社 F22GTNS-W	当該製品を使用していたところ、発煙し、当該製品を焼損した。 (火災)	事故原因は、樹脂一体成型ファンモーター内部の制御基板にあるチップコンデンサーに不具合が生じたため、過電流によってチップ抵抗が過熱して基板が炭化し、出火に至り、ファンモーター用配線を通じて延焼したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/13)
A200800815 2008-3529 2008/10/17 (事故発生地) 岡山県	換気扇 高須産業株式会社(株式会社英電社ブランド) EC-10ANP(株式会社英電社ブランド)	浴室ユニットバス天井部分の当該製品周辺部が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、ファンモーターの巻線(固定子巻線)に溶融痕が認められたことから、長期間の使用(約18年)によって巻線が絶縁劣化し、過電流が生じて過熱し、出火に至った可能性が考えられるが、焼損が著しいため、特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/14)
A200800826 2008-3579 2008/11/08 (事故発生地) 鹿児島県	電気衣類乾燥機 松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社) NH-D38Z5	当該製品の電源プラグ及びコンセント差込口付近から発火し、周辺の壁紙が焦げた。 (火災)	調査の結果、 ○当該製品の電源プラグの外郭樹脂が一部焼損していた。 ○電源コードの栓刃に接触不良による溶融痕が見られた。 ○コンセント部が回収されなかった。 ●電源コードの栓刃の接触不良による異常発熱により栓刃が過熱され、電源プラグ内部の絶縁が劣化して短絡し発火したものと推定されるが、コンセントが回収されていないため、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800840 2008-3578 2008/11/10 (事故発生地) 高知県	食器乾燥機 東芝テック株式会社 VD-410F	当該製品からの焦げ臭いにおいに気づき、電源を抜いて消火し、周辺が汚損した。 (火災)	調査の結果、当該製品下部にある電装品収納部内の基板及び基板周辺の焼損が著しく、また、収納部の腐食が著しかったことから、事故の原因は、長期間の使用(約30年)によって、収納部に水分等が浸入したため、基板が絶縁劣化し、トラッキング現象が生じて出火に至ったものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/19)
A200800893 2008-3736 2008/11/19 (事故発生地) 大阪府	電気冷蔵庫 東芝ホームアプライアンス株式会社 GR-1808TC	当該製品から発煙した。 (火災)	事故原因は、当該製品の圧縮機用の始動リレー付近の焼損が著しいことから、長期間の使用(製造後約30年経過)によって、始動リレーが劣化したために出火に至ったものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。東芝ホームアプライアンス株式会社では、1983年以前に製造された電気冷蔵庫は、電気部品の経年劣化によって発煙・発火のおそれがあるため、使用中止を呼びかけている。	(受付:2008/11/28)
A200800900 2008-3737 2008/11/10 (事故発生地) 東京都	テレビ(ビデオ一体型) アイワ株式会社(現ソニーエムシーエス株式会社) VX-T14GX30	当該製品を視聴中にテレビの横から発煙した。 (火災)	調査の結果、当該製品の内部基板にあるセラミックコンデンサーが焼損しており、近接していたフィルムコンデンサーが変色していることが認められたため、事故原因は、セラミックコンデンサーの単品的な不具合により異常発熱し、発煙したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

<small>経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号</small> <small>事故発生年月日</small>	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	<small>経済産業省又は消費者庁</small> <small>受付年月日</small>
A200800993 2008-4154 2008/12/14 (事故発生地) 宮崎県	電気冷蔵庫 三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社 SR-33R	火災が発生した。火災現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、 ○当該製品の焼損が著しかった。 ○当該製品の周辺には他に火元になる製品がなく、また、焼損が著しい背面部付近には電気部品はないものの、周辺の電気部品が一部回収されなかった。 ●上記の状況から当該製品内部からの出火であるのか、外火であるのかを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/22)
A200801029 2008-4297 2008/12/23 (事故発生地) 東京都	電気ポンプ (井戸用) 九州松下電器株式会社 (テラル株式会社が事業譲受) PH-203AS5EJ	当該製品周辺から焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、 ○事業者によれば、事故発生当時、当該製品は使用されていなかった。 ○当該製品のモーター焼損防止器を制御基板に接続している端子に欠損が確認されたが、焼損が激しく発火源として特定することはできなかった。 ○長期使用に伴う接触不良等のため当該端子が発熱した可能性があるものの、事故時には当該製品は運転していなかったことから当該端子に通電されていないと判断された。 ●上記の状況から製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/05)
A200801063 2008-4397 2008/12/13 (事故発生地) 千葉県	電気冷蔵庫 LG Electronics Japan株式会社 LR-B21LP	火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	事故発生現場の状況は、当該製品の周囲より設置した床面の方が燃焼状況が著しかった。また、当該製品の運転用コンデンサーの端子部に溶融痕が確認されたことから、当該部分で接触不良等が生じて出火に至った可能性も考えられたが、焼損が著しく、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/14)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200801105 2008-4551 2009/01/12 (事故発生地) 徳島県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RA2871XV	運転中の当該製品付近から出火したものとされる火災が発生し、1階全面と2階の一部の壁面及び天井が焼損した。	事故原因は、当該製品内部から出火したものであった。電気部品（メイン基板、ファンモーター基板、電解コンデンサー等）が殆ど焼失しており、当該電気部品から出火したものと考えられるが、焼損が著しく原因を特定することができなかった。なお、当該製品は、メイン基板上にあるダイオードブリッジに、はんだクラックが生じて発煙・発火するおそれがあるとして、無償改修中であったが、当該事象による出火であるかどうかも特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、当該機種については、同社が平成16年10月19日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、折り込みチラシやダイレクトメールの配布の実施により、無償点検・修理を呼びかけている。	(受付:2009/01/19)
A200801119 2008-4562 2009/01/11 (事故発生地) 茨城県	電気ストーブ 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） DS-1010	当該製品を点けたまま部屋を出て、しばらくして戻ると部屋が燃えていた。	調査の結果、 ○当該製品のガード表面上部に繊維状の可燃物の付着が認められた。 ○残存している電気部品、配線に溶融痕等の発火の痕跡は認められなかったが、未回収の部品があり当該製品から出火した可能性も否定できなかった。 ●上記の状況から、通電中の当該製品に洗濯物等の可燃物が被さり発火した可能性が考えられるが、確認できない部品もあるため、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/21)
A200801140 2008-4610 2009/01/16 (事故発生地) 長野県	電気冷蔵庫 東芝ホームアプライアンス株式会社 GR-2027T1	当該製品の背面下部から発煙し、床及び壁の一部が焼損した。	事故原因は、長期間の使用（約30年）によって、圧縮機用の始動リレーの接点が劣化し、トラッキング現象によって出火に至ったものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。東芝ホームアプライアンス株式会社では、1983年以前に製造された電気冷蔵庫は、電気部品の経年劣化によって発煙・発火のおそれがあるため、使用中止を呼びかけている。	(受付:2009/01/23)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200801146 2008-4659 2008/12/19 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 森田電気株式会社 MS-H873Ei	当該製品の右下から光が出て、ヒーターが点かなくなった。 (火災)	事故原因は、製造時のリード線のカシメ不良により、接触不良が生じ、リード線とカシメ端子でスパークが生じて、最終的に断線したものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/26)
A200801157 2008-4662 2009/01/15 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（カーボンヒーター） 株式会社アイアン（倒産） IR-4599	当該製品を使用中に台座部より発煙・発火し、一部フローリングが焦げた。 (火災)	事故原因は、当該製品の首振り部で内部配線の被覆が焼損し、スパークが生じたため、発煙・発火に至ったものと考えられるが、事故の詳細な情報が得られなかったため、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/27)
A200801169 2008-4677 2009/01/16 (事故発生地) 山形県	電気がま 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） SR-TG18E	火災が発生した。事故現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、 ○当該製品の焼損が著しく、原形を留めていなかった。 ○事故品は事故現場から回収されず廃棄されていた。 ●上記の状況から製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900073 2009-0337 2009/04/08 (事故発生地) 東京都	電気洗濯機 ハイアールジャパンセールス株式会社 HSW-50S2	当該製品を使用後、本体から異臭がし、発煙した。	事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサー（保安機構なし）に製造工程において、異物が混入し、使用期間中に徐々に絶縁劣化を起こし、コンデンサーの破裂・発煙に至ったものと考えられる。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から対象製品について無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施することとしました。	(受付:2009/04/23)
A200900410 2009-1454 2009/08/21 (事故発生地) 熊本県	ポータブルDVDプレーヤー 株式会社シー・ネット KJ-DVD7300	当該製品を充電しながら使用していたところ、当該製品から出火した。	事故原因は、当該製品に装着するバッテリーパックの製造工程において、バッテリー内部に異物が混入したため、使用中に絶縁劣化が進行し、バッテリー内部で短絡が生じて過熱し、発火に至ったものと考えられる。	株式会社シー・ネットでは、事故の再発防止を図るため、平成22年12月1日から代替製品との無償交換を実施することとし、同日、プレスリリース及びホームページへの掲載を行うとともに、順次、販売店からダイレクトメールを送付しています。なお、本件について、同社では、平成22年11月15日、当該製品の使用に当たっては、必ずバッテリーパックを外し、ACアダプターを接続して使用するよう注意喚起しています。	(受付:2009/08/24)
A200900428 2009-1486 2009/08/20 (事故発生地) 大分県	ポータブルDVDプレーヤー 株式会社シー・ネット KJ-DVD7300	当該製品を充電しながら使用していたところ、バッテリー付近から発火し、当該製品周辺が焼損した。	事故原因は、当該製品に装着するバッテリーパックの製造工程において、バッテリー内部に異物が混入したため、使用中に絶縁劣化が進行し、バッテリー内部で短絡が生じて過熱し、発火に至ったものと考えられる。	株式会社シー・ネットでは、事故の再発防止を図るため、平成22年12月1日から代替製品との無償交換を実施することとし、同日、プレスリリース及びホームページへの掲載を行うとともに、順次、販売店からダイレクトメールを送付しています。なお、本件について、同社では、平成22年11月15日、当該製品の使用に当たっては、必ずバッテリーパックを外し、ACアダプターを接続して使用するよう注意喚起しています。	(受付:2009/08/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900656 2009-2401 2009/11/02 (事故発生地) 宮崎県	ノートパソコン 富士通株式会社 FMVNB810L	火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、 ○使用者は当該製品のACアダプターを外し、レザーケースに入れて衣服の上に置いていた。 ○当該製品の内部基板や電気部品に出火に繋がるような異常は見られなかった。 ○電池パック装着箇所のある本体下面左下隅を中心に焼損しているが、当該箇所付近に位置している電池パック内の6セルのうち、回収された4セルに内部ショートの特徴は確認されず、残りの2セルは回収されなかった。 ○上蓋の外郭樹脂は焼損していなかった。 ●当該製品の電池パック内の一部のセルが回収されなかったこと、さらに焼損状況から外部からの延焼の可能性も考えられることから、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/11/18)
A200900671 2009-2397 2009/11/10 (事故発生地) 山形県	電子レンジ（オープン機能付） エスケイジャパン株式会社 SKJ-G17W(5)-G	当該製品から発火し、当該製品を焼損した。	当該製品のヒーター管端子（ファストン端子）部で緩みが生じ、接続不良により、接触不良が発生し、出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、当該事業者は、事故後の再発防止対策としてファストン端子接続の作業標準化徹底など、品質管理に努めている。	(受付:2009/11/20)
A200900727 2009-2583 2009/11/24 (事故発生地) 長崎県	電気洗濯機 ハイアールジャパンセールス株式会社 JW-Z50B	当該製品付近から出火したと思われる火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、当該製品内部のモーター起動用コンデンサー（保安機構なし）からの出火の可能性が考えられるが、内部配線も焼損し断線が認められたことから特定はできなかった。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から対象製品について無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施することとしました。	(受付:2009/12/04)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900832 2009-2981 2009/12/19 (事故発生地) 静岡県	ポータブルDVDプレーヤー 株式会社シー・ネット KJ-DVD7300	当該製品を充電中に発火する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品に装着するバッテリーパックの製造工程において、バッテリー内部に異物が混入したため、使用中に絶縁劣化が進行し、バッテリー内部で短絡が生じて過熱し、発火に至ったものと考えられる。	株式会社シー・ネットでは、事故の再発防止を図るため、平成22年12月1日から代替製品との無償交換を実施することとし、同日、プレスリリース及びホームページへの掲載を行うとともに、順次、販売店からダイレクトメールを送付しています。なお、本件について、同社では、平成22年11月15日、当該製品の使用に当たっては、必ずバッテリーパックを外し、ACアダプターを接続して使用するよう注意喚起しています。	(受付:2009/12/28)
A200900842 2009-3037 2009/11/24 (事故発生地) 鹿児島県	照明器具 日立ライティング株式会社 RP7L303	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、 ○当該製品の40W蛍光灯口金部が焼損していた。 ○40W蛍光灯口金部は正しく接続されており、当該箇所にて接触不良を起こした形跡は認められなかった。 ○口金部のピンやソケットに溶融痕や変色など発熱の痕跡はみられなかった。 ○事故品の蛍光灯に通電すると点灯し、電気回路は焼損していなかった。 ●上記の状況から製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/01/04)
A200900851 2009-3034 2009/12/19 (事故発生地) 埼玉県	電気洗濯機 ハイアールジャパンセールス株式会社 JW-Z20A	当該製品から出火する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品内部のモーター用コンデンサー（保安機構なし）の不具合により発火に至った可能性があるが、内部の電源配線の焼損も著しいことから特定はできなかった。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から対象製品について無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施することとしました。	(受付:2010/01/05)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900959 2009-3468 2009/12/08 (事故発生地) 宮城県	照明器具 松下電工株式会社（現 パナソニック電工株式会社） 不明	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 (火災)	○当該製品の内部配線、蛍光灯、グロー及び当該ソケットは回収出来なかった。 ○当該製品の安定器トランスを含め回収部品には、巻線レイヤショート等の発火源と見られる痕跡は認められなかった。 ●当該製品の回収部品に発火の痕跡は認められなかったが未回収部品からの発火も考えられることから、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/02/01)
A200900987 2009-3554 2010/01/21 (事故発生地) 沖縄県	電気洗濯機 ハイアールジャパンセールス株式会社 JW-Z50B	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサー（保安機構なし）に製造工程において、異物が混入し、使用期間中に徐々に絶縁劣化を起こし、コンデンサーの破裂・発煙に至ったものと考えられる。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から対象製品について無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施することとしました。	(受付:2010/02/08)
A200901129 2009-4258 2010/02/28 (事故発生地) 大阪府	電気洗濯機 三洋ハイアール株式会社（現ハイアールジャパンセールス株式会社） HSW-50S2	当該製品を使用中、当該製品後方から発煙し、当該製品を焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサー（保安機構なし）に製造工程において、異物が混入し、使用期間中に徐々に絶縁劣化を起こし、コンデンサーの破裂・発煙に至ったものと考えられる。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から対象製品について無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施することとしました。	(受付:2010/03/15)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200901131 2009-4260 2010/03/10 (事故発生地) 香川県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 株式会社シー・シー・ピー KH-800S	当該製品を使用中、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品内部の接続端子カシメ部の加工不良により、内部配線が半断線状態になって異常発熱し、近傍の内部配線の絶縁被覆が溶融して異極でショートし、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/03/16)
A200901143 2009-4310 2010/03/09 (事故発生地) 神奈川県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RA227EX	当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。	事故原因は、当該製品の基板に実装された電気部品（ファン用コンデンサー）のはんだ付け部から出火したことが考えられるが、焼損が著しく、原因を特定することができなかった。なお、当該製品は、事故発生前にブレーカが作動していたが、再投入して使用されたことも事故発生に影響しているものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/03/23)
A201000163 2010-0908 2010/05/11 (事故発生地) 栃木県	ポータブルDVDプレーヤー 株式会社シー・ネット KJ-DVD7100	当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。	事故原因は、当該製品に装着するバッテリーパックの製造工程において、バッテリー内部に異物が混入したため、使用中に絶縁劣化が進行し、バッテリー内部で短絡が生じて過熱し、発火に至ったものと考えられる。	株式会社シー・ネットでは、事故の再発防止を図るため、平成22年12月1日から代替製品との無償交換を実施することとし、同日、プレスリリース及びホームページへの掲載を行うとともに、順次、販売店からダイレクトメールを送付しています。なお、本件について、同社では、平成22年11月15日、当該製品の使用に当たっては、必ずバッテリーパックを外し、ACアダプターを接続して使用するよう注意喚起しています。	(受付:2010/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201000380 2010-1871 2010/03/13 (事故発生地) 東京都	電気式床暖房 ミタケ電子工業株式会社 パセロ 200Vタイプ FL2-1818	当該製品を敷設した床から発煙し、当該製品及び周辺を焼損した。 (火 災)	当該製品は、薄い樹脂製シートに発熱体を印刷し、導電性の接着剤によって電極を接続し、発熱体に通電することによって床面を暖かくするもので、接着剤によって接続された電極部が下地の凹凸の影響を受けやすく、平滑でない場所において使用されたことによって、電極部の接着が剥がれて接触不良となり、異常発熱したために床面からの発煙と焦げに至ったものと考えられる。さらに、敷設時に施工説明書で禁止されている電極部への釘の打ち付けで焼損している部分もあったことから、施工不良も原因のひとつと考えられる。	ミタケ電子工業株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成22年10月25日より、同社のホームページにおいて、当該製品の取扱いの仕方（施工不良等）によっては発煙等の不具合が発生する旨掲載し、使用者に対して無償点検を呼び掛けておりますが、この度、当該製品の電極部の接着不良によって製品事故が発生することも確認されたため、同社のホームページにて上記趣旨を明記するとともに、広く使用者に対して無償点検を行う旨注意喚起することとしています。	(受付:2010/08/04)
A201000490 2010-2395 2010/08/24 (事故発生地) 岐阜県	扇風機 三洋電機株式会社 EF-6YZ	当該製品のモーター部が過熱して出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。 (火 災)	事故の原因は、始動用コンデンサーが長期間の使用によって絶縁性能が劣化し、内部短絡したために出火に至ったものと考えられる。	三洋電機（株）では、製造から30年以上経過している扇風機について、平成19年8月から平成22年6月にかけて毎年、新聞広告を掲載し、また、平成19年9月1日からテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけるとともに、製品の廃棄のお願いをしている。なお、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2010/09/06)
A201000508 2010-2433 2010/09/03 (事故発生地) 神奈川県	エアコン 東芝キヤリア株式会社 RAS-406LDR	当該製品を運転開始直後、当該製品右側から出火する火災が発生し、当該製品が焼損、周辺が汚損した。 (火 災)	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、出火に至ったものと考えられる。	同様の構造を持つ機種も含め、平成16年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2010/09/10)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201000527 2010-2604 2010/09/01 (事故発生地) 愛知県	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社） HK-1102 ((株)日立ハウ テック製ミニキッチンに組み込ま れた物)	使用者が外出中に、当該製品が焼損し 、周辺が汚損する火災が発生していた 。 (火 災)	事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れ てスイッチが入り、当該製品の付近に置かれて いた可燃物（牛乳パック）に引火したものと考 えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニット メーカーでは、平成19年7月31日から 共同し、消費者への注意喚起を行うととも に、対象製品について無償改修を実施して います。	(受付:2010/09/17)
A201000577 2010-2770 2010/10/05 (事故発生地) 沖縄県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RA255X-W	当該製品を使用中、当該製品から出火 する火災が発生し、当該製品が焼損し 、周辺が汚損した。 (火 災)	事故原因は、室外機の制御基板に小動物や埃・ 水分などの異物が侵入・付着したことによりト ラッキングが発生し、発煙・発火したものと思 われる。	製造事業者であるダイキン工業株式会社で は、平成21年2月3日にプレスリリース を行い、また、翌2月4日に新聞社告を掲 載するなどして、注意喚起を行うとともに 、対象製品について無償改修を実施してい る。	(受付:2010/10/08)
A201000594 2010-2857 2010/10/08 (事故発生地) 茨城県	電子レンジ 株式会社千石（岩谷産業株 式会社ブランド） IM-575（岩谷産業株式会社 ブランド）	当該製品を使用中、異臭とともに当該 製品の天板付近から出火する火災が発 生し、当該製品が焼損した。 (火 災)	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの 製造不良により、接点部でスパークし、出火に 至ったと考えられる。	販売事業者である岩谷産業株式会社では平 成15年9月2日、平成20年3月12日 等、複数回、新聞社告を掲載し、注意喚起 を行うとともに、対象製品について無償改 修を実施している。	(受付:2010/10/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201000628 2010-2975 2010/02/19 (事故発生地) 愛知県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 AR2205X	当該製品から異音がしたため、ブレーカーを切り、確認すると、当該製品の内部部品が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品の部品であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差によりはんだ接続部に繰返し応力がかかり、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	同社が平成16年10月19日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、折り込みチラシやダイレクトメールの配布の実施により、無償点検・修理を呼びかけるとともに、他の製品のサービス訪問時等においても対象製品を探している。	(受付:2010/11/02)
A201000629 2010-2976 2010/01/13 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 吉井電気株式会社 AHH-803T	当該製品を使用中、ヒーター部のガラスランプ管が割れ落ち、周辺を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のヒーター部のフィラメントとリード線を溶着する際の不具合から、接触不良によって生じた熱でガラスランプ管が破損に至ったものと考えられる。	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成19年2月19日に同社ホームページに情報の掲載を行い、対象製品の無償回収を実施することとした。	(受付:2010/11/02)
A201000630 2010-2977 2009/10/19 (事故発生地) 東京都	電気洗濯乾燥機 LG電子ジャパン株式会社 (現 LG Electronics Japan株式会社) WD-E52WP	ブレーカーが落ちたので当該製品を確認すると、当該製品から火花が出ており、当該製品が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良を生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	(受付:2010/11/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201000684 2010-3137 2010/11/09 (事故発生地) 福岡県	電子レンジ 三洋電機株式会社 EMO-CH6	当該製品から火花と共に発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。	事故原因は、製品内部の電源コードと基板を接続する配線に製造時の不具合があったため、使用に伴って接触不良が生じ、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内の冷却用ファンに延焼したものと考えられた。	三洋電機株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成20年6月21日、新聞社告を掲載し、対象製品について、無償改修を実施しています。また、同社では、平成21年6月9日から18日にかけて新聞広告を再度掲載すると共に、平成22年9月に当該コール情報を掲載したチラシを作成し、販売店や消費生活センター等へ配布するとともに、消費者に配布し、情報の周知を行っています。	(受付:2010/11/18)
A201000685 2010-3138 2010/11/06 (事故発生地) 栃木県	電気あんか 株式会社オーム電機 OY-60D	当該製品を使用中、当該製品の電源コード本体接続部分から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。	事故原因は、電源コードの製造過程において、材料の混合比率ミスが生じたことから、コード被覆の柔軟性が通常より悪く(硬く)なったため、コードが繰り返し屈曲した際に芯線が徐々に断線し、出火に至ったものと考えられる。	株式会社オーム電機は、当該型式を含む対象製品について火災が発生する可能性があるとして、平成12年12月に対象製品の回収(代金返金)を販売店での店頭ポスターで呼び掛けています。また、平成19年2月に新聞社告の掲載、平成19年2月19日に同社ホームページにおいて、製品回収を呼び掛けています。	(受付:2010/11/18)

製品区分： 02.台所・食卓用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200800092 2008-0608 2008/03/11 (事故発生地) 福島県	卓上ポット 株式会社カクセー パブリカテーブルポット 1.0L	テーブルの上に置いた当該製品を倒してしまっ した際、上蓋が外れ、こぼれたお湯で火傷を負 った。 (重傷)	事故品は、製造工程においてガラスびん(真空 二重びん)の口部に緩衝材として取り付けるシ リコンパッキンを、正しくは1枚使用すべきと ころを誤って2枚重ねて取り付けてしまい、嵌 め合わせで組み立てられた上蓋が外れやすい状 態になっていたため、転倒させてしまった衝撃 で上蓋が外れて湯が漏れたものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。なお、シリコンパッキンの取り 付け時に重ねずに、ひとつずつ並べて置く ように製造工程の改善を図ることとした。	(受付:2008/04/25)

製品区分： 03.燃焼器具

<small>経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日</small>	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	<small>経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日</small>
A200700463 2007-3617 2007/09/10 (事故発生地) 神奈川県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業株式会社 IC-3300BF-2L	当該機器から炎が上がったため、水をかけて消火した。 （ 火 災 ）	調査の結果、当該製品の左側バーナー部の点火装置が著しく焼損しているため、点火装置付近で出火したものと考えられるが、当該製品の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/09/25)
A200700484 2007-3692 2007/09/22 (事故発生地) 愛知県	ガスこんろ（都市ガス用） パロマ工業株式会社 PA-23F	当該機器で揚げ物を調理中、その場を離れ戻ったところ、こんろの後方から火が出ていたため消火した。当該機器及び壁の一部を焼損した。家人が消火の際、軽い火傷を負った。 （ 火 災 ）	当該製品に接続されていたガスゴム管が熱せられ、熔融したために、孔が開き、漏れたガスにこんろの火が着火したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明なため、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/03)
A200700502 2007-3761 2007/10/02 (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用） リンナイ株式会社 RTS-3SGE1-L	ガスこんろを使用中、点火つまみ付近から出火していることに気がつき消火した。 （ 火 災 ）	調査の結果、左側強力バーナーの樹脂製の点火スイッチが焼損しており、バーナーの器具栓の樹脂部の一部が熔融して微少なガス漏れが認められたが、当該製品の下に新聞紙とビニールが敷かれ、油が堆積していたことから、何らかの火が新聞紙等に引火して発火し、バーナー器具栓の樹脂部の一部を熔融させた可能性が考えられるが、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/10)

製品区分： 03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200700521 2007-3893 2007/10/06 (事故発生地) 福岡県	ガスこんろ（L Pガス用） パロマ工業株式会社 IC-DR37SBC-R	台所付近が出火元と思われる火災が発生し、家人が死亡した。 (火災 死亡 CO中毒)	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、事故当時の詳細な情報も得られなかったことから、出火元を含め、事故原因の特定には至らなかった。 	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/17)
A200700535 2007-4158 2007/10/11 (事故発生地) 山口県	石油ふろがま（薪兼用） 株式会社長府製作所 不明	当該機器付近から出火する火災が発生。 (火災)	事故原因は、送油管側が著しく焼損しているため、長期間の使用（約24年）による経年劣化により、ゴム製の送油管に亀裂が生じて漏れた油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/22)
A200700543 2007-4161 2007/10/13 (事故発生地) 大分県	屋外式ガス湯沸器（L Pガス用） 株式会社ガスター Y S 3 2 0 3 R（株式会社ハーマンブランド）	屋外に設置された当該機器が、爆発音とともに発煙し、内部を焼損した。 (火災)	当該機器へのガス配管に外力等が加わり、機器内部に漏れたガスが滞留し、点火時に異常着火したものと考えられるが、外力の原因や加わった時期を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/23)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700590 2007-4362 2007/11/01 (事故発生地) 奈良県	ガス小型湯沸器（都市ガス用） 株式会社ハーマンプロ YR541	当該機器を使用中に2名が気分が悪くなり、軽傷の一酸化炭素中毒と診断された。	当該製品の熱交換器が腐食によって生じた腐食生成物によって閉塞状態になり、不完全燃焼状態になっていたことに加え、排気が行われていなかったために、事故に至ったものと考えられる。腐食に至った原因として、当該製品の近くにあった冷凍機の冷媒（フロンガス）が漏れた状態で使用していたため、当該製品の熱交換器の腐食が、急激に進んだ可能性も考えられるが、詳細が不明なため、事故原因を特定することができなかった。なお、不完全燃焼防止装置及びインターロック機能は正常に作動した。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/09)
A200700608 2007-4435 2007/11/01 (事故発生地) 三重県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業株式会社 MG-133CF	当該機器のこんろの上に網を置いて魚を焼いていたところ出火した。	当該製品のこんろに焼き網を載せ、焼いていた調理物に火が付き、それが当該製品の下に敷いたアルミ製のマットの上に溜まった油に落下し、着火したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明なため、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/14)
A200700618 2007-4474 2007/10/22 (事故発生地) 東京都	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-12JT	ふろがまのスイッチを入れた際に建物外周部に設置されている当該機器から煙が出て、機器本体を焼損した。	調査の結果、当該製品の熱交換器以外に損傷が認められないことから、点火時の炎が燃焼室内に漏洩した灯油に引火したものと考えられるが、当該製品がすでに廃棄されていたことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/16)

製品区分： 03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200700625 2007-4616 2007/11/10 (事故発生地) 鹿児島県	屋外式ガス湯沸器（都市ガス用） 株式会社ハーマンプロ YS2020R	機器使用中に排気口から炎と煤が出て、機器の右側にあった雨どいの一部が焼損した。 (火災)	事故原因は、15年6ヶ月の長期使用により、埃による給気ファンの目詰まりや燃焼生成物による熱交換器の目詰まりのため燃焼状態が悪化し、排気口から排出された未燃ガスに着火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/19)
A200700652 2007-4695 2007/11/17 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー（都市ガス用） 株式会社世田谷製作所 TA-097UET	ふろがま付近から出火する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部のダイヤフラムに亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、機器内の焼損に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成19年4月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2007/11/27)
A200700660 2007-4740 2007/11/21 (事故発生地) 島根県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業株式会社 IC-E601F-L	当該機器を使用してやかんでお湯を沸かしていたところ爆発し、部屋の窓ガラスが割れ、こんろの天板がはずれていた。 (火災)	調査の結果、当該製品の右側バーナー一部の五徳及び右側脚部が変形しており、当該製品右側に大きな力が加わったと考えられるが、事故状況と当該製品及び使用していたやかんの破損状況との因果関係が整合しないため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/29)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700671 2007-4854 2007/10/20 (事故発生地) 大阪府	ガス栓（LPガス用） 株式会社藤井合金製作所 FV292D1212	半開栓の状態から閉栓しようとした際、つまみ下部から出火し、周辺が焼損した。 (火災)	事故原因、当該製品（2口ヒューズ付）が何らかの衝撃を受け、ヒューズを固定するリセットピンが脱落した際に、リセットスプリング（ばね）が本体ガス通路にはみ出したために、ガス栓を閉に回転するとスプリングが噛み込んでつまみが浮き上がってガスが漏れ、ガスに引火し火災に至ったものと考えられるが、衝撃を受けた原因は特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/04)
A200700700 2007-4928 2007/12/01 (事故発生地) 栃木県	油だき温水ボイラ 株式会社長府製作所 不明	当該機器を使用後、しばらくすると火災が発生していた。ボイラ小屋兼物置屋根などが焼損し、消火の際に2名が軽い火傷を負った。 (火災)	調査の結果、ボイラ内部からの出火の痕跡が認められないことから、外部からの延焼によるものと考えられるが、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/12)
A200700702 2007-4929 2007/12/02 (事故発生地) 東京都	密閉式ガス給湯付ふろがま（LPガス用） 日立化成工業株式会社（現株式会社日立ハウステック） BFS-61	台所で給湯を使用後に異臭に気づき、浴室を確認すると当該機器から発火していた。 (火災)	事故原因は、当該事業者のサービス会社が行った修理において、器具栓と水圧自動ガス弁の接続部のネジが外れていたため、ガス漏れが生じ、給湯器又はパイロットバーンの炎が漏れたガスに引火し、さらに器具栓の上の防水プレートに燃え移り外郭全面パネルのパッキンの焼損、器具栓つまみの熔融焼損に至ったものであると考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700735 2007-5114 2007/12/08 (事故発生地) 長崎県	石油給湯機 株式会社トヨタミ BS-3100G(S)(3N)	当該機器付近より出火する火災が発生した。 (火災 重傷)	調査の結果、コントローラ基板のリード線接続端子に長期間の使用による酸化・腐食から酸化層が形成されたことにより接触不良が生じ、経年的に発熱していたため、金属端子が溶融して異常発熱し、リード線被覆に着火して火災に至ったものと判断した。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/21)
A200700759 2007-5187 2007/12/16 (事故発生地) 埼玉県	石油ストーブ(開放式) シャープ株式会社 HSR-240L	当該製品付近から出火する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品に異常燃焼の形跡は認められず、芯は消火の位置となっていた。外部からの延焼の可能性も考えられたが、当該製品の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/27)
A200700763 2007-5189 2007/12/03 (事故発生地) 大阪府	屋外式ガス給湯付ふろがま(都市ガス用) 日立化成工業株式会社(現 株式会社日立ハウステック) 31-739(大阪ガス株 式会社ブランド:WF- 1610AT)	シャワーを使用中に高温水が出て火傷を負った。 (重傷)	事故原因は、シャワー単独使用時、お湯張り時、後沸き時において、設定温度を大きく外れるような出湯は確認できず、操作パネルの動作についても異常は認められなかったことから、特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/27)

製品区分： 03.燃焼器具

<small>経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日</small>	<small>品 名</small>	<small>事 故 通 知 内 容</small>	<small>事 故 原 因</small>	<small>再 発 防 止 措 置</small>	<small>経済産業省又は 消費者庁 受付年月日</small>
A200700766 2007-5191 2007/12/23 (事故発生地) 東京都	密閉式 (B F 式) ガス ふろがま (都市ガス用) 株式会社ガスター KG-806BFK-FSDM1 (東京 ガス株式会社ブランド)	入浴後、種火の状態が外出した後、浴槽とふろがまを焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品のバーナーが冠水して炎があふれ、機器内部を焼損し、循環パイプを通じて浴槽が焼損したものと考えられたが、当該製品は、構造的にバーナーが冠水しても異常燃焼しない構造になっている。事故品が確認できず、また、事故に関する詳細な情報が得られないことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/27)
A200700809 2007-5412 2007/12/27 (事故発生地) 埼玉県	石油温風暖房機 (開放式) 株式会社コロナ FH-S253DX	当該製品を使用したところ、煙・炎が出て、製品及び畳を焼損した。 (火災)	調査の結果、製品の前面下部の焼損が著しく、空気弁のソレノイド部から発火した可能性が考えられるが、焼損が著しく熔融痕等の確認ができなかったため、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/08)
A200700818 2007-5482 2008/01/02 (事故発生地) 福岡県	ガス栓 (都市ガス用) 株式会社藤井合金製作所 F-184	当該製品付近で爆発・火災が発生し、1名が死亡し、1名が軽傷を負った。 (火災 死亡)	調査の結果、当該製品内部の樹脂部品 (過流出防止機構作動後のリセット用部品) が熔融しており、事故発生時に、当該製品からガスが漏洩していたか不明であるため、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/11)

製品区分： 03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200700826 2007-5521 2008/01/07 (事故発生地) 福井県	石油給湯機 株式会社長府製作所 IB-3SM	当該機器を設置していた小屋が出火元と思われる火災が発生した。その際、家人が熱気を吸って気道に軽い火傷を負った。	調査の結果、長期間の使用（約16年）により缶体内部に埃が堆積し、また、点火用電極の間隔が正常時より広がっていたこと及びドラフター（炉内圧力を逃がす役目をする蓋）に石を置いて使用していたことで、徐々に電極部に煤が堆積し、大規模な着火遅れが生じたために、バックファイヤーが発生し、当該製品内部が焼損した可能性が考えられるが、過去に当該事業者以外の修理業者によって修理が行われており、その修理状況が不明なため事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/16)
A200700833 2007-5695 2007/12/30 (事故発生地) 福岡県	石油温風暖房機（開放式） 株式会社コロナ GT-E32YC	当該製品周辺が火元と思われる火災が発生した。	調査の結果、事故品の焼損が著しく、使用状況も不明なため、事故の原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/17)
A200700834 2007-5696 2008/01/02 (事故発生地) 福岡県	ガスこんろ（都市ガス用） リンナイ株式会社 KGS-4700GF	爆発火災が発生し、1名が死亡し、1名が重傷を負った。	調査の結果、製品の内部配管や各器具栓のOリング、パッキン等のシール部品に異常は見られなかったが、事故品の焼損が著しく、各器具栓内部の樹脂部品が熔融変形しているため、気密試験が実施できず、ガス漏れがあったかどうかの調査ができなかったため、ガスの漏洩箇所が特定できず、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/17)

製品区分： 03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁日 受付年月日
A200700838 2007-5698 2008/01/08 (事故発生地) 京都府	ガスこんろ（都市ガス用） リンナイ株式会社 KGE-S650GC	当該機器付近より出火する火災が発生し、蛍光灯等を焼損した。 (火災)	調査の結果、事故品の焼損が著しく、ガス漏れの有無の確認が不可能であったため、事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/17)
A200700870 2007-5864 2007/12/16 (事故発生地) 山梨県	ガスストーブ（ガスボンベ式） 株式会社千石 CB-8（岩谷産業株式会社ブランド）	当該製品を屋内で使用時、子供が当該製品の前面を通った時スカートに引火し、火傷を負った。その際、スカートを脱がそうとした父親も火傷を負った。なお、当該製品には屋外専用と本体等に記載されているものの、室内での使用を想定した注意事項の記載もあった。 (重傷)	事故の原因は、屋外用のガスストーブを屋内で使用していた際、被害者の衣類がガスストーブに近接したため着火したものであるが、ガードの外に肉眼では確認しづらい炎が出ることも事故発生の要因と考えられる。	なお、当該事業者は、事故後の再発防止対策として取扱説明書に警告表示を追加する等の対策を行っている。	(受付:2008/01/23)
A200700883 2007-5865 2008/01/16 (事故発生地) 岩手県	石油温風暖房機（開放式） 株式会社コロナ FH-554DXR	当該製品の運転スイッチを入れてその場を離れ、しばらくして戻ってみると、当該製品から炎が上がっていた。その際、障子と廊下の天井、畳の一部を焼損した。 (火災)	調査の結果、モーターコイルとイグナイター一部の焼損が最も著しく、これらの電装部品と長期使用による本体内部に堆積していた埃が影響して発火した可能性が考えられるが、焼損が著しく原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/25)

製品区分： 03.燃焼器具

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700885 2007-5951 2007/12/21 (事故発生地) 長崎県	石油ふろがま 長州産業株式会社 FUD-21W	当該機器が燃えているのを発見し、消火した。 (火災)	事故原因は、ふろがまの上循環口と浴槽側パイプを接続している接続ゴム管からの漏水によりバイメタルが腐食し、空焚き状態になっても過熱防止装置作動せず、火災に至ったものと推定されるが、接続ゴム管は焼損しており、漏水が生じた原因の特定はできなかった。	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/28)
A200700892 2007-5952 2008/01/19 (事故発生地) 栃木県	石油給湯機付ふろがま 株式会社長府製作所 KIBF-324SAG	異臭、煙に気づき、外に出て確認したところ、車庫内に設置してあった当該機器付近から出火していた。 (火災)	調査の結果、当該製品からの出火と考えられるが、当該製品の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/30)
A200700893 2007-5953 2008/01/23 (事故発生地) 愛知県	半密閉式ガスふろがま (都市ガス用) 株式会社長府製作所 GFS-74	入浴中に気分が悪くなり、2名が病院へ搬送され、CO中毒と診断された。 (CO中毒)	調査の結果、当該製品の給湯用熱交換器が目詰まりしていたために燃焼不良が生じて、高濃度の一酸化炭素を含む排気ガスが生じ、浴室の換気口を閉めていたことと、台所の換気扇を回したことにより、浴室の外に排気されずに浴室内に逆流してしまったことで、一酸化炭素中毒に至ったものと考えられるが、熱交換器が目詰まりをした原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700897 2007-5957 2007/12/27 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯暖房機（都市ガス用） 松下電器産業株式会社 44-790（大阪ガス株式会社ブランド）	給湯と暖房機能を使用していたところ、ベランダで発煙しているのを発見した。当該機器の近くに設置されたエアコン室外機の一部が焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品とエアコン室外機との防火上必要な離隔距離が確保されておらず、排気口からの炎あふれにより室外機に引火した可能性も考えられたが、当該製品の作動状態等に異常は認められなかったことから、原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/30)
A200700912 2007-6017 2008/01/22 (事故発生地) 神奈川県	屋外式ガス湯沸器（都市ガス用） 松下電器産業株式会社 GW-16T2RZ	浴槽にお湯を張っている途中で当該機器から発火した。 (火災)	事故原因は、長期間使用（18年間）により、熱交換器及びケーシングに穴が生じたため事故に至ったと考えられるが、修理によって過熱防止装置が所定の位置から変更されていることも事故の原因として可能性があることから原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/01)
A200700936 2007-6172 2008/01/29 (事故発生地) 新潟県	石油給湯機 タカラスタンダード株式会社 FR-42F	当該製品から出火し、壁の一部及び周囲の備品が焼損した。当該製品は、そもそも家庭用であるが、学校の屋内プールの保温用として使用していた。 (火災)	事故原因は、長時間の連続運転をしていた当該製品の燃焼室に、なんらかの原因で缶体内に貯まった灯油に引火したものと考えられるが、灯油が貯まった原因は特定することができなかった。	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/07)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700947 2007-6177 2008/01/15 (事故発生地) 岐阜県	石油温風暖房機（開放式） 松下電器産業株式会社 OH-J33R	当該機器より炎が出たので、当該機器を屋外に出そうとした際に、絨毯とカーテンを焼損し、家人も手足に火傷を負った。	事故原因は、製品の前面下部に取り付けられている電源基板の電磁ポンプ回路部分が焼損しており、内部電源配線の被覆の焼損状況及びエラー履歴から、電源基板部分から出火に至っていると考えられたが、基板が焼失していることから、原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/08)
A200700992 2007-6481 2008/02/06 (事故発生地) 千葉県	半密閉式ガスふろがま（LPガス用） 株式会社長府製作所 GFS-701	台所のこんろの火を消したところ、隣の浴室内で爆発が発生し、天井やドアが破損し、割れたガラスで手を切った。	調査の結果、当該製品の筐体が膨らみ、一部が焼損しているものの、当該製品内部には焼損の形跡及び、ガス漏れは認められず、爆発した物質や出火元を特定することができなかったため、事故原因の特定には至らなかった。また、当日は当該製品を使用していなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/18)
A200701015 2007-6547 2008/02/09 (事故発生地) 千葉県	開放式ガス温風暖房機（LPガス用） リンナイ株式会社 RC-E4001NP	点火スイッチを押しても点火しないため、何回も点火動作を繰り返していると爆発した。家人1名が火傷を負い死亡した。	調査の結果、消費者が当該製品の着火操作を何度も繰り返した後に爆発が発生しており、イグナイターの不具合や着火操作の繰り返しによるガスの滞留・漏れの可能性が高いが、使用状況が不明であり、事故品の焼損が著しいことから事故の原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701072 2007-6858 2008/02/21 (事故発生地) 東京都	ガス栓（都市ガス用） 光陽産業株式会社 G56	ガス栓から接続具を外した後、ガス臭 気を感じたため、ライターの火を近づ けたところ、ガス栓及び壁の一部を焼 損した。	事故原因は、気密性を保つために塗布されて いたグリスが、長期間使用しなかったため硬化し て、操作時に摺動部からガスが漏洩し、さらに 消費者がライターの火を近づけた際、引火し火 災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/03/04)
A200701075 2007-6861 2008/02/25 (事故発生地) 東京都	屋外式ガス給湯付ふろ がま（都市ガス用） 株式会社ガスター OURB-2051AQ-AL	当該機器を使用しようと、リモコンの スイッチを押したが作動しなかったた め、修理を頼んだところ、当該製品の 内部基板等が一部が焼損していた。	事故原因は、当該製品内部にあるリモコン電源 回路パターンに、はんだ付け不良があったため 、発熱・炭化によってトラッキング現象が生じ 、電源トランスに過電流が流れ、発熱したこと で基板が焼損したのと考えられ、製造時のは んだ付け不良によりはんだ割れが生じたものと 考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/03/05)
A200701082 2007-6865 2008/02/25 (事故発生地) 三重県	石油給湯機 松下電器産業株式会社 OW-33G	当該機器が燃えているのを発見し、消 火した。	当該機器が燃えているのを発見し、消火した。 調査の結果、当該製品内部の電源コードが傷つ いていたため、コードの芯線部分で線間短絡に よるスパークが繰り返し生じ、シースが炭化し て出火したものと考えられたが、製造時の傷、 修理時の傷、小動物による咬害等の可能性も考 えられ、コードに傷がついた原因は特定はでき なかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/03/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200701102 2007-6997 2008/02/27 (事故発生地) 千葉県	石油給湯機付ふろがま 株式会社長府製作所 JIB-2S	追い焚きを行おうとしたが、機器が正常に作動せず、プレーカーが作動した。プレーカーの復帰を試みたが復帰しなかったため機器の所に戻ってくると、機器から火が出ていた。	調査の結果、当該製品の他に火元がないことから、当該製品から出火したものと考えられるが、当該製品の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/10)
A200701103 2007-6998 2008/02/16 (事故発生地) 北海道	半密閉式石油ストーブ サンデン株式会社 KE-112CWX	火災が発生し、家人1名が重傷を負った。	事故原因は、当該製品から何らかの理由により灯油が漏れ出火したものと推定されるが、焼損が著しく、また、被害者の使用状況や修理履歴が不明であるため、原因の特定はできなかった。	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/10)
A200701122 2007-7079 2008/03/04 (事故発生地) 長崎県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 JSC	追い焚きのため、バーナーのタイムスイッチにより点火し、しばらくすると当該機器周辺より炎が上がり、本体及び周辺配管を焼損した。	事故原因は、長期間の使用(約35年)により当該製品底部が腐食し、漏れた排気熱がゴム製給油管を溶解させ、漏れた灯油に引火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/14)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701141 2007-7177 2008/02/27 (事故発生地) 鹿児島県	石油ストーブ（開放式） 株式会社トヨトミ RS-270	当該機器に点火して現場を離れしばらくすると、異音がしたので確認すると、当該機器が燃えていた。	調査の結果、当該製品の異常燃焼の可能性は低いと推定されるが、各部の焼損が著しいため、製品起因か否かの特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/19)
A200701150 2007-7179 2008/02/10 (事故発生地) 東京都	カセットこんろ 株式会社旭製作所 GL-CA35（象印マホービン株式会社ブランド）	当該製品を使用し、ヤカンでお湯を沸かしていたところ、ポンベの接続部より出火した。	当該製品の再現性を確認することができず、また、事故発生時の詳細な状況が不明なため、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/21)
A200701158 2007-7262 2008/03/03 (事故発生地) 愛知県	カセットこんろ 東邦金属工業株式会社 不明	火災が発生し、3名が死亡した。火元の調理場に当該製品があった。	調査の結果、当該製品の器具栓が点火の位置にあったことから、使用中の炎が可燃物に引火し、火災に至ったものと考えられるが、当該製品の焼損が著しいため、事故原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/24)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701173 2008-0020 2008/03/20 (事故発生地) 北海道	石油温風暖房機（密閉式） 日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会 社） KH-400D	当該機器のスイッチを入れた直後に本体内部より光と煙が発生した。製品内部の制御基板やリード線被覆等が焼損した。	事故原因は、当該製品の点火ヒーター用端子接続部に製造時において、はんだ不良があったため、長期間の使用（約20年）により、はんだクラックが生じ、火災に至ったものと考えられたが、当該部分が焼損し、確認ができないことから原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/27)
A200701175 2008-0021 2008/03/18 (事故発生地) 東京都	屋外式ガス給湯付ふろがま（都市ガス用） リンナイ株式会社 RUF-V2401AG	当該機器を使用中にリモコンの電源が切れ、本体から発煙した。	調査の結果、水量制御器のギヤードモータ内部のモーターブラシが破損しており、電子ユニット内部の水量制御駆動ICが焼損していたが、モーターブラシの折損の理由が不明のため、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/27)
A200800102 2008-0603 2008/04/16 (事故発生地) 京都府	屋外式ガス湯沸器（都市ガス用） パロマ工業株式会社 PH-16CB	当該製品を使用中に排気口から炎が出た。	調査の結果、長期間（19年間）の使用により熱交換器の排気通路が煤で詰まっていたため、点火しても不完全燃焼を起こし、湯が供給されなかったが、使用者が繰り返し点火動作を行ったことにより未燃ガスが滞留し、火が引火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁日 受付年月日
A200800103 2008-0604 2008/04/09 (事故発生地) 岡山県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業株式会社 PA-DS35GA-L	当該製品の右こんろとグリルを使用中、火災が発生した。 (火災)	調査の結果、右側こんろ若しくはグリルの機構部付近でガス漏れが生じ、使用中の右側こんろの火が引火して、当該製品の樹脂部品に延焼したものと考えられるが、ガス漏れの原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/25)
A200800199 2008-0901 2008/05/20 (事故発生地) 愛知県	ガスこんろ（都市ガス用） リンナイ株式会社 GXD-4100	調理中に、右こんろ点火ボタン付近から出火した。 (火災)	事故原因は、点火ボタンと連動してガスを開閉するメインロッドのOリングが摩耗し、内径が広がっていることから、気密性がなくなり、ガス漏れが生じて引火し、点火ボタンが溶融・焼損したものと考えられる。摩耗原因については、約16年間使用されていることから、経年劣化の影響によりメインロッドの摺動の繰り返しと、Oリングのグリス切れと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/28)
A200800502 2008-1993 2008/07/12 (事故発生地) 神奈川県	ガスこんろ（都市ガス用） パロマ工業株式会社 IC-4800F	当該製品を使用中に家屋が全焼する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、使用者が当該製品で天ぷらを調理後、当該製品の消火を確認せずに外出したため、火災に至った可能性が考えられるが、当該製品の焼損が著しく、使用中であったかどうか不明のため事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800680 2008-3036 2008/09/23 (事故発生地) 大阪府	屋外式ガス給湯器（都 市ガス用） パロマ工業株式会社 FH-1600MS	当該機器でシャワーを浴びようと混合 水栓の水栓を少し開けて、湯栓を開い たところ、熱湯が下腹部から足にかけ て掛かり火傷を負った。	調査の結果、長期の使用（約20年）により、 水圧応動部の動きが一時的に悪くなったため、 バーナーの燃焼が継続し、そのため、機器内部 配管の湯が熱湯になったため、再出湯時に熱湯 が出たものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/10/07)
A200800770 2008-3396 2008/10/23 (事故発生地) 東京都	屋外式ガス湯沸器（都 市ガス用） パロマ工業株式会社 PH-20CW	当該機器の前方に設置していたブラン ダの物干し竿が燃えた。	調査の結果、長期間（約13年）の使用による 経年劣化により機器内部に腐食によるピンホー ルが生じて水漏れが起こり、熱交換器が目詰ま りを起こしたために、燃焼不良となり、排気口 から排出された未燃ガスに引火したものと考え られる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/11/04)
A200800778 2008-3399 2008/10/27 (事故発生地) 沖縄県	石油給湯機 TOTO株式会社（製造： 東陶ユプロ株式会社） RPH31VSS	給湯を使用中に当該機器が焼損した。	調査の結果、長期間（16年）の使用により、 熱交換機の吸熱フィンの閉塞により熱交換が十 分に行われないことで排気温度が高温であった ことから、内部配線が何等かの影響により排気 室へ接触又は輻射熱等により、過熱・発火した 可能性が考えられるが、焼損が著しく原因の特 定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/11/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800803 2008-3484 2008/11/01 (事故発生地) 茨城県	石油給湯機 TOTO株式会社（製造： 東陶ユプロ株式会社） RPH31VS	入浴中にプレーカーが落ちたため確認すると、当該機器が焼損していた。	調査の結果、長期間（15年）の使用により、熱交換機の吸熱フィンにすすが詰まり、熱交換性能が低下したことにより、排気室等の温度が上昇した影響で発火した可能性が考えられるが、内部の焼損が著しいことから原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生に注視していくとともに、必要に応じて対応を行うものとする。	(受付:2008/11/12)
A200800881 2008-3723 2008/11/19 (事故発生地) 高知県	石油給湯機 長州産業株式会社 JX-363TMDG	湯を使用していたところ、急に水になったため確認すると、ボイラ下部から火が出ていた。	事故原因は、消費者がリモコンの警告発光を認識しながらも再操作を継続的におこなったため、燃料過多の状態が生じて燃焼室外へ未燃灯油が漏洩し、当該製品着火時に引火したものと考えられるが、異常燃焼してもリセットを繰り返せば点火可能である機構の不備も一因と考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/27)
A200800920 2008-3796 2008/11/22 (事故発生地) 青森県	石油給湯機 タカラスタンダード株式会社 FR-42HF	浴槽に給湯していたところ、運転音がしなくなったので確認すると、当該製品付近から発煙・発火していた。	事故原因は、長期使用されていた当該製品の燃焼室内に、何らかの要因で溜まった灯油へバーナーの炎が引火して燃え続け、火災に至ったものと推定される。	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/03)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800974 2008-4062 2008/11/16 (事故発生地) 静岡県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業株式会社 不明	火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	調査の結果、外出中に台所から発生した火災であり、火災前に調理油過熱防止装置の付いていない側のこんろで、揚げ物料理の準備をしていたことから、火の消し忘れによる火災の可能性があると考えられるが、当該製品が使用中であったかどうかは不明のため事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/18)
A200801206 2008-4788 2009/01/21 (事故発生地) 福岡県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業株式会社 PA-E22CF-R	火災が発生した。火元と思われる現場に当該機器があった。 (火災)	調査の結果、事故発生時に、当該製品は使用されていなかったため、当該製品以外から出火した可能性が考えられたが、火災現場の最も焼損している箇所に当該製品があり、内部の焼損が著しいため、当該製品からの出火の可能性も否定できないことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/02/04)
A200801257 2008-5022 2009/02/04 (事故発生地) 神奈川県	石油温風暖房機（開放式） 三菱電機株式会社 KD-E309	火災が発生し、1名が死亡した。出火元付近に当該製品があった。 (火災 死亡 CO中毒)	調査の結果、当該製品から出火した痕跡は認められず、外部の炎による焼損の可能性が考えられるが、焼損が著しく、原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/02/19)

製品区分： 03.燃焼器具

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801332 2008-5257 2009/03/02 (事故発生地) 石川県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業株式会社 IC-KN690F-R	当該機器を使用中に火災が発生した。 (火災)	調査の結果、調理油を入れた鍋をかけたままその場を離れたため、鍋が過熱状態となり、火災に至った。右側バーナーの安全装置であるセーフティバルブのスピンドルに、油脂が付着していたため、セーフティバルブが正常に作動せずに火災に至ったものと考えられるが、セーフティバルブに油脂が付着した原因を特定することができなかったため事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/03/09)
A201000509 2010-2430 2010/09/07 (事故発生地) 大分県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-302YS	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。 (火災)	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である（株）ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけています。	(受付:2010/09/10)
A201000526 2010-2601 2010/09/06 (事故発生地) 熊本県	石油給湯機 TOTO株式会社（製造：東陶ユブロ(株)（解散））（長州産業プラント） RPH32K(長州産業株式会社ブランド：型式PDX-321V)	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品の排気口より発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損した。 (火災)	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現OTTO(株)）では、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2010/09/16)

製品区分： 03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201000554 2010-2685 2010/09/20 (事故発生地) 福島県	ガスこんろ（LPガス用） リンナイ株式会社（クリナップ株式会社ブランド） RBR-310ED(クリナップ株式会社ブランド：型式3CT-1D)	当該製品を使用中に点火ツマミ部分から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。	事故原因は、器具栓内の開閉機構の動作に不具合があり、こんろの点火操作後、こんろ器具栓より微量のガスが漏れ、こんろの炎によって着火したものと考えられる。	事故の再発防止を図るため、平成9年2月12日にプレスリリースを行い、平成9年2月13日及び平成9年8月21日に新聞社告の掲載を行った他、HPにリコール情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2010/09/29)
A201000600 2010-2893 2010/10/13 (事故発生地) 栃木県	石油給湯機付ふろがま 株式会社ノーリツ OTQ-302Y	異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	製造事業者である（株）ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけています。	(受付:2010/10/21)
A201000691 2010-3135 2010/11/08 (事故発生地) 福岡県	石油給湯機付ふろがま TOTO株式会社 [製造：東陶ユプロ株式会社（解散）] RPE33KS	当該製品使用中、異音がしたため確認すると、屋外にある当該製品が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、製品内部の送油ユニット部分について、電磁ポンプパッキンを押さえる板がずれている状態で組み込んだため、そのすき間から油漏れが発生。漏れた油が燃焼筒パッキンに付着、収縮し、熱気が漏れて機器内部を焼損したものと考えられる。	TOTO株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成20年9月2日に新聞社告の掲載及びホームページによる告知により注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償点検・改修を実施しています。社団法人日本ガス石油機器工業会（URL http://www.jgka.or.jp/ ）では、同構造の電磁ポンプを保有する石油給湯機を販売した6社（OEM含む）と共同で、平成20年11月から12月にかけて、順次、新聞広告を掲載し、未改修の該当機種をご使用の消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼びかけています。	(受付:2010/11/18)

製品区分： 04.家具・住宅用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800642 2008-2865 2008/09/18 (事故発生地) 東京都	タンス 有限会社ライジング NEO高さカウンター下収納 引き出し	当該製品の引き出しを引き出したところ、足の上に落下し、骨折した。 (重傷)	事故原因は、引き出しの向板の高さ寸法が製造不良により不足していたため、引き出しの落下防止のためのストッパー機能が設計どおり機能しなかったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/09/30)
A200800915 2008-3799 2008/11/24 (事故発生地) 福岡県	椅子 株式会社ニトリ ウルフ2 RD6002D	当該製品に座っていたところ、支柱が折れて、転倒し、骨折した。 (重傷)	事故品の破損した部品の三箇所の溶接長さは一定しておらず溶接長さの不足があったことが確認されたことから、溶接強度が不足していたものと判断した。	輸入事業者である株式会社ニトリは、製品の品質の安定をはかるため当該事故で破損した部品の溶接部分を一部であったものを全周とし、更に、その溶接部の下に補強鋼板を追加して製品の強度をはかる改良を行った。	(受付:2008/12/02)
A200800948 2008-3917 2008/11/04 (事故発生地) 福井県	介護ベッド用手すり 株式会社ブラッツ PZR-K950B	当該製品を使って立ち上がるようとした際に、スイングアーム部の固定ロックが掛かっていなかったため、転倒して骨折した。 (重傷)	調査の結果、製造時に単品的にスイングアームの上・下支持部に設計寸法が正しくないものが混入していたため、スイングアームが正常品と比較して動きが重くなり、半ロックの状態となっていたこと及び、消費者がスイングアームの固定ノブの位置を確認しなかったことにより、半ロック状態での使用となったことが事故原因と考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、事業者は、スイングアーム部分を二重ロックするための樹脂製の部品を配布している。	(受付:2008/12/10)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900102 2009-0421 2009/01/01 (事故発生地) 神奈川県	ベッド 株式会社ニッセン 1239-1071-226	当該製品を使用していたところ、重傷を負った。 (重傷)	調査の結果、 ○使用者は頸椎ヘルニアと診断された。 ○当該製品は体圧分散タイプ（床板が山反り（アーチ型））であったが、事故品は寝た時の頭にあたる部分を中心に平坦や谷反り（逆アーチ型）となる変形が認められた。 ○事故品が廃棄されていたため床板が変形に至った原因については特定できなかった。 ●上記の状況から、床板が変形に至った原因及び変形と事故との因果関係が確認できないため、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/05/01)
A201000660 2010-3033 2010/08/06 (事故発生地) 静岡県	縁台 旭興進株式会社 JJ W019B1860	窓外に設置していた当該製品に乗ったところ、当該製品の天板が外れ、転倒し、負傷した。 (重傷)	事故原因は、当該製品の天板と根太（横木）の接合が不十分であったため、天板が外れ、事故に至ったものと考えられる。	平成22年11月12日からリコール実施。	(受付:2010/11/10)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800325 2008-1328 2008/06/17 (事故発生地) 茨城県	電動車いす（ハンドル形） スズキ株式会社 ET-4D 3型	当該製品で走行中に、椅子の下部より異音が生じて発火、全焼した。	当該製品は焼損激しいものの、残存する配線に溶融痕は確認されず、また、電動モーター、ハーネス、バッテリー等の電気系部品にも出火の痕跡がないことから、原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/26)
A200800623 2008-2789 2008/09/02 (事故発生地) 大阪府	歩行補助車 ユーバ産業株式会社 ウォーカー W-0198	当該製品を使用中に突然車体が折りたたまれ、転倒し、重傷を負った。	調査の結果、 ○当該製品の折り畳み機構のロックは、使用を続けても緩みや外れが認められなかった。 ○当該製品の外観上の傷や変形は認められず、事故後も当該製品を使用者は継続使用している。 ●上記の状況から、使用者が当該製品の折り畳み機構のロックが緩んでいたのに気付かず使用したため、当該製品が折り畳まれて転倒し事故に至った可能性も考えられるが、使用を続けてもロックに緩みや外れが認められなかったため、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/09/18)
A200900506 2009-1778 2009/07/03 (事故発生地) 愛知県	電動アシスト自転車 ブリヂストンサイクル株式会社 アシスタライトDX A43DNP	当該製品で平坦な道路を走行中、急にハンドルバーが下がり転倒し、骨折した。	調査の結果、 ○当該製品は販売店においてハンドルを組み付ける製品であった。 ○当該製品のハンドル固定ボルト及びハンドルステムのねじ山に欠けや変形などの問題は認められなかった。 ●当該製品のハンドルバー固定ボルトが、何らかの要因で緩んだ状態となり、ハンドルに力を加えた際に、ハンドルバーが回転して下がり事故に至ったものと推定されるが、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。 なお、販売店に対して「指導書」を配布するとともに、取扱説明書では「定期点検」を半年毎に行うよう記載していた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/09/24)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200901125 2009-4209 2008/08/22 (事故発生地) 茨城県	自転車 サイクルヨーロッパジャ パン株式会社 ビアンキバックストリート 2002年モデル	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。 (重傷)	調査の結果、 ○当該製品のサスペンション付き前ホークのばねに著しい腐食による破断が認められた。また、前輪ブレーキのケーブルやホーク肩両端に破断が認められた。 ○当該製品による平坦な舗装路の通常走行では、前ホークの差し込み長さが約10cmあるため、前ホークが抜ける可能性は低いと判断された。 ○前輪や前ホークに変形や傷はなく異物挟み込みの痕跡も認められなかった。 ○ブレーキケーブルが一部紛失しており、ブレーキの破損状態の詳細は確認できなかった。 ●上記の状況から、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/03/12)

製品区分： 06.身のまわり品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200700248 2007-2443 2007/06/22 (事故発生地) 京都府	ラジオコントロール玩具 (ヘリコプター) 有限会社セキド EK1H-E004	当該製品のバッテリーを充電後、しばらくしてバッテリーが破裂し、その破片が目当たり怪我を負った。 (重傷)	事故原因は、当該製品のバッテリー及び充電器には充電完了時に自動的に停止する機能がないため、充電時の過充電によってバッテリーが過熱し破裂したか、あるいは、バッテリー製造時に不具合があり、過熱・破裂したことが考えられたが、事故品を確認できないため、原因を特定することはできなかった。なお、取扱説明書には2～3時間で充電を中止する旨記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/07/20)
A200900290 2009-1060 2009/07/01 (事故発生地) 大阪府	ライター(使い切り型) 株式会社東海 P13L	テーブルに置いていた当該製品が破裂音とともに落下して周辺を焼損し、1名が軽傷を負った。 (火災)	調査の結果、 ○事故は使用者が就寝中の明け方に発生し、数時間以上に渡り当該製品は使用されていなかった。 ○当該製品は直押し式で、操作キャップなどの樹脂部の焼損が著しかった。 ○当該製品は事故後に廃棄されていたため、内部に異物が存在したかなどの確認はできなかった。 ●上記状況から、当該製品の焼損が著しく、製品起因であるか否かも含め事故原因の特定はできなかった。なお、ISO規格に整合している社団法人日本喫煙具協会基準に基づき同等品を調査したところ、基準を満足していた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/07/10)

製品区分： 08.レジャー用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200800683 2008-3037 2008/09/20 (事故発生地) 大阪府	運動器具 株式会社テレビショッピング研究所 アプロケット	当該製品を使用中に座面が浮き上がったため、バランスを崩して左後方を振り向いた瞬間に背もたれ部分が勢いよく戻り、左鼻部分を背もたれ部分のパイプに強打して鼻骨を骨折した。 (重傷)	事故原因は、転倒防止装置を固定するストッパーのネジ穴の強度が低かったこと、さらに体重の軽い子供が使用して座面が浮き、慌てて振り向いた際に手で背もたれを押さえ、その手が滑ったためと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/08)
A200800764 2008-3352 2008/09/12 (事故発生地) 東京都	花火 (手持ち花火) 株式会社ナルセ 玉桜花 A141019	当該製品を手を持って着火したところ、手持ち部分より火が噴き出し火傷を負った。 (重傷)	事故原因は筒内部への火薬の燃焼を防止するために取り付けられている石膏製の「底止め」が無かったか、不完全であったために、筒内部で火薬が燃え上がり、手持ち部から出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/30)

製品区分： 09.乳幼児用品

No. 0058

<small>経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日</small>	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	<small>経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日</small>
A200800919 2008-3803 2008/11/15 (事故発生地) 神奈川県	ベビーカー 株式会社ヤトミ ゴロファースト STZ-220	当該製品をたたんだ状態から広げようとしたところ、幼児が指を挟み、重傷を負った。 (重傷)	調査の結果、当該製品の開閉部分に幼児が手を掛けたままの状態、当該製品を広げようとしたため、開閉用フレームとフレーム受け穴に指が挟み込まれて負傷したものと考えられる。	(株)ヤトミでは、再発防止策として事故発生後に販売する製品に、指挟み防止の注意喚起シールを貼付するとともに、開閉動作における注意事項について、取扱説明書に追加を行った。また、同社ホームページにおいても開閉動作における注意喚起を行うとともに、既販品について、注意喚起シール送付の受付を行っている。	(受付:2008/12/03)